村道改良を最重点に

！10年後のビジョン！

（前号より続く）

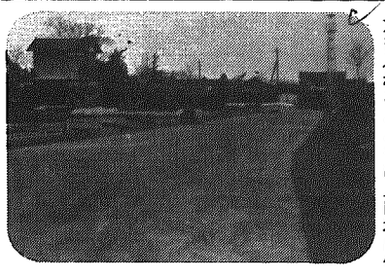
道路交通は国道八号線の改良により地域は飛躍的な発展を示しているが最近はモータリゼーション化により飽和状態となりつつある。また車輌もますます大型化し、スピード化すると思われるので国道をはじめ県道、村道の整備を推進する、北陸高速自動車道、新潟バイパスの建設などとも関連し街路及び主要村道の改良が急がれる。

社会開発については、急激な住宅の増加に伴い将来の需要に対応できるような水道施設について昭和四十四年度より五カ年計画で第一回拡張工事に着手し、公称施設能力一一、〇〇〇㎥／日をめざし現在工事が着々と進んでいる。ガス施設は地盤沈下問題など考慮にいれ、自家用天然ガス井戸を規制し目標年次には球型ガスホルダー一基を増設し四十五年に対し二・三倍の供給に対処できるよう施設・設備の増設をはかる。

また、教育文化の振興については激動する社会情勢の中で「自主的に生きる力」が要求されるため児童・生徒の個性をのばし職員の研修を深め慎重なくふうを加える必要がある、過密化現象をきたしつつある。山田小学校区においては児童が急増を示し校地は狭く施設の拡大は困難であり、別に校地を取得し将来の学級増に対処する。

社会教育面においては、青少年の健全育成を柱にすべての人にスポーツの振興を図るとともに総合体育館及び屋外グラウンドの整備充実を図る。

社会福祉においては老人の健康保持につとめ保護及び養護対策に力を入れるとともに人口増に伴う



ほぼ完成した，黒鳥・亀貝線

公害問題に質問集中

新幹線部落説明会開く

各地区において開催されている上越新幹線部落説明会は、主に住宅の密集している、木場、山田、柳作地区で説明会が開催され、公害問題が大きく取り上げられた。

特に工事中における騒音・振動完成後における騒音・振動などの質問が多く、完成後の騒音については少なくとも「80ホン」に押え振動については過去の新幹線の実態を考慮に入れ、高架橋の杭を深く打ち込み振動のないようにするという説明であった、この外、テレビの受信などに影響はないか等公害問題に質問が集中し、三地区の説明会を終了した。

釈迦堂・大墓を発掘調査

高速道にかかる遺跡

東工業港の背後地として流通業務を中心とした産業の発展が期待され立地条件からして重工業的企業の進出は望めず、産業公害の発生しない軽工業を積極的な誘致を計るものである。

生活環境の整備は清潔にして健康を守る生活環境の保全は、上下水道、清掃事業河川管理、道路整備衛生施設の改善など、これと平衡して児童遊園等を整備し子供を災害から守り、合せて緑地地区を設け、村民が明るく豊かに過せるような村作りを推進するものである。等々の計画が策定され、遂次実施に移行していくものである。

以上が十年後を目途に本村のビジョンの概要である。

板井駅迦堂遺跡

て残っている。

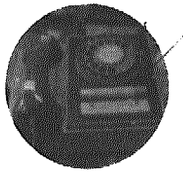
いずれも（釈迦堂・大墓）数百年前の歴史を探究する上にも重要なもので高速自動車道路の用地買収後、県が事業主体となり発掘調査を行なう予定である。

児童福祉施設の整備も急務である。農工商について、現在農地面積は一七三九ヘクタールであるが市街化区域内の農地の転用、高速自動車道、上越新幹線、広域農道などの用地に転用され大幅に減少するかで生産の増大を図るために、農業振興地域の指定による、第二次農業構造改善事業の実施と生産組織の育成を主体に推進し、園芸、そ菜の中心経営で自立経営農家を助長し生産の増大を図る。

商業については交通網の整備と動労者人口の動向など考慮し、協業化、共同店舗、専門店化、大型化などの対策が望まれる。工業は本村発展の重要基盤であり、新潟

役場庁舎の電話が新型機に

この程、四月一日から、役場庁舎内の電話が新型電話に切り替えられました。



今までは外部から（庁舎外）電話された場合、交換手がいて各課（各人）に接続していましたが、新型電話機の導入により、交換手がなくなり、次の各課の内どこかが出て接続するシステムになりました（総務・税務・保健衛生・建設商工・議会事務局）従って〇〇課に用があっても、直接〇〇課がでるとは限らず、五つの課のうち一つが出ます。そうしたら〇〇課といわれれば接続の間チャイムが鳴っていますので切らないでお待ち下さい。しばらくすると〇〇課が出ますので通話して下さい。最初の間職員全員が交換手という型になり、住民の皆さんには、不便をお感じになるかと存じますが職員が慣れるまでしばらくの間ごしんぼう下さるようお願い致します。

役場電話　七―三一〇一～五

PCP、パムコン（農薬）

使用には届出書が必要

PCP、パムコンを使用しようとするものは水質汚濁性農薬使用届出書を村長に提出しなければ使用出来なくなりました。これは農薬の毒性による国民生活環境の保全及び保健衛生上の見地から農薬使用に伴う安全対策の確立が各方面より要請され政府においてはこれに対処するため農薬取締法の一部を改正し各種の規制が強化されたことによるものです。

使用にあたっての手続等については農薬取扱い業者の指示に従って下さい。なお、PCP、パムコンは昭和四十八年からは一切使用できなくなりますので併せてお知らせします。

（農政課）

〔運転車向け〕安全に走れ，それが一番早いのだ

文化史料館オープン

出足はまずまず

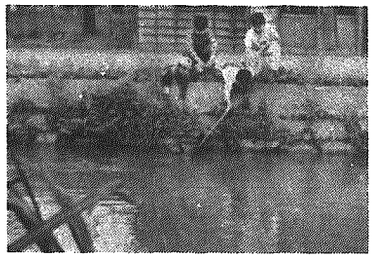
館内部　4／12撮映

去る、四月一日「黒埼常民文化史料館」がオープンした。テレビや広報くろさき等報道関係を通じご存知のとおり、旧武田源助家を復元し、緒立八幡宮脇に改体移築し「常民文化史料館」と称して、広く一般に公開するものである。この史料館の内部には機織り機械や、昔使用された農機具、民具又、緒立遺跡より発掘された、弥生式土器、縄文式土器などが展示してある、なかでも村文化財に指定された「センパ」……脱穀機、「新川底樋模型」このほか「ワッパ」……弁当「木臼」「かんじき」約五〇〇点程が展示してあり、昔の生活様式がそのまま、うかがえる県内でも非常にめずらしい史料館として、土、日曜日などは村内外からたくさんの見学者に賑わっている。

防ごう幼児の水死事故

県が主唱して始められた「子どもを水から守る運動」も十年目を迎えましたが、毎年のように多くの痛ましい犠牲者を出しています。

春の農繁期は幼児の水死事故が集中的に発生する季節で満一歳から三歳までの幼児が圧倒的に多くしかも死亡の場所は家から五十㍍以内にある小さな用水堀や溝、庭池などがほとんどで、なかには風呂場や洗たくだらいの中で死亡した例もあります。このような場所も大人から見れば少しも危険を感じないために、朝晩その前を通っていても気がつかず、子どもが死亡して、はじめて大さわぎするのが通例です。こどもの水死事故はそのほとんどがちょっと目を離したすきに起きていますが、これは老人などが子守りをするかたわら集金の支払いや、炊事、洗たくなどの雑用を兼ねているためにどうしてもこどもから目を離してしまうことになるからだと考えられます。これから日ごとに暖かくなり、こどもたちが戸外で遊ぶ機会が多くなりますが、仕事に追われるまま、こどもたちだけを放っておくことのないようにじゅうぶん注意して下さい。



危い！ちょっとしたことから水死事故がおきる

村民相互の助け合い

交通災害共済に加入を

私は絶対に大丈夫とはいえません、いつどんなかたちで痛ましい交通事故にあうかもしれません。「不幸な交通事故にあった方へ、会員相互の助け合いによって見舞金を」と役場では家族みなさんがそろって加入されることをおすすめします。（途中加入可能）

但し掛金は、一人三五〇円

加入資格

黒埼村に居住している方であれば年齢に制限なく加入できます。

掛金　一人年額　三五〇円

見舞金

(1)死亡した時……五〇万円

(2)ケガをした時

全治六カ月以上　一〇万円

全治三カ月以上　五万円

全治一カ月以上　一万円

全治一週間以上　五千円

共済期間は

四月一日から翌年三月三十一日まで

‖加入手続きについて‖

役場総務課交通係まで

国民年金保険料

改正のお知らせ

国民年金の保険料が昭和四十七年七月から月額五五〇円に改正されます。

したがって七月分より月額五五〇円の改正された保険料で納めることになります。

なお、この保険料を納めることの困難と思われる事情のある人は国民年金保険料免除制度もありますので役場厚生課年金係までその手続きなどについてすぐ相談ください。

改正前保険料月額　四五〇円

改正後保険料月額　五五〇円

児童手当の申請は

お済みですか!!

昭和四十七年一月から児童手当が支給されるようになったことは皆さんご存じのことと思います。

児童手当は十八歳未満の子供を三人以上養育し、かつ生計を維持している場合、三人目の子供から一人月額三〇〇〇円を支給するものです。ただし、昭和四十八年三月三十一日までは満五歳未満の児童（昭和四十二年一月二日以後に出生した児童）が一人含まれていなければならない。

この児童手当は昭和四十七年四月からは申請のあった翌月から支給になりますので届出が遅れると、それだけ支給も遅くなりますので出生の場合は十五日以内に、又転入されて児童手当に該当している場合は十四日以内に届出されるようお知らせします。

なお、申請の際は印鑑、健康保険証及び、申請人名儀の金融機関口座番号が必要です。

詳細については役場厚生課へお問い合せ下さい。

K.K欄

その名も、ザ・ガラクターズ

役場職員でバンドを結成

昨年役場職員が中心になり、バンドを結成した、当初は四人編成の貧弱バンド（ドラム・アコーディオン・ギター・オルガン）その上楽器も借物が多く、レパートリーといえば、リバイバル調の歌四、五曲といったところ、今ではオルガンをピアノにかえギター奏者二名を増強して、どうにか見れる、聞かせられるまで進歩し、レパートリーも最近歌われている歌謡曲なども含め、五〇曲にまで増えた。

昨年は公民館主催の村民芸能大会や敬老会また、各種の集会などにも参加し、参集者からたいへん喜ばれるなど。バンドマスターが語る所によると「とかく精神的ゆとりの少ない世の中でしょう。少しでも皆さんから喜こんで頂ければ、それにこしたことはないですよ」「まあ、上手、下手はともかくとして、ここに管楽器が一枚加われば、またひとつひきたつと思うんですがね、これから追い追いと、レパートリーも広げ、老年壮の喜ぶ民踊などもマスターしたいですね」と意欲はまんまん、先日は大鰐観光協会の桜まつりに出演して、大変よろこばれている。

〔歩行者向け〕あなたが車に気づいても，車はあなたに気づいていない

＊軽自動車、バイクの廃車、転売の時は忘れず手続きを。

＊村税は納期内に納入下さい。